



VOL. 118

13年 07月 08日



今月の特集



私の履歴

20



私の履歴 (20) 私の釣り話⑤

私の北海道の釣りはフライフィッシングのガイドなしには語れません。彼らはその時期に景色を含めて、どこの釣り場に行けば素晴らしい釣りができるのかを常に研究しています。普通の人ではとても行けないような、道なのかどうかも怪しいような深い山の中のケモノ道の先にある釣り場に車で連れて行ってしてくれます。彼らは日々秘密の釣り場所を探しているプロなのです。空港まで車で迎えに来てくれて、そのまま釣り場に直行できるので、レンタカー代もかからず時間も節約でき、秘密の釣り場に連れて行ってもらうことを考えると、彼らへ支払う代金はリーズナブルです。

私は4人のガイドを知っていますが、ナイスガイばかりです。なかでもIさんと最も多く釣行しました。身長は175cmくらいで私よりも15歳くらい若い、がっちりした体形の心優しい男性です。昔は野球の選手で活躍し、大学のころからフライフィッシングにのめりこむようになり、卒業後は大手食品会社に就職しました。しかし人生に思うところがあって会社を辞し、フライ専門の釣り具店と個人での北海道全般の釣りガイドの仕事を始めたと言いました。彼の釣り具店で初めて会った時から、私はすぐに彼の人柄に魅かれました。縁があって彼と釣行するようになりましたが、彼の連れて行く場所は素晴らしいところばかりで、北海道の本当の自然を満喫できる気がしました。野生の鹿などを見ることもしばしばです。(野生の熊にはまだ幸運なことにあっていません。「すぐ近くにクマのにおいがする」と真顔で言われたことはあり、そう言うなりIさんはすたこらさっさと私を置いてどんどん先に行ってしまうました。アレ…置いてけぼりかよお。オーイ！ソリヤナイゼ…) それだけでなく、釣り場へ移動する間の車中や一緒に釣りをしながら彼と話すのが私にとってとても楽しくて心地よい時間です。人が死んでからどうなるか？幽霊の話、UFOの話、はたまた人生の話などをすることもあります。医療についても話したりして、「先生、もっと優しい医療をしなくちゃダメだよ！」なんておこられたりもします。

マス釣りに取りつかれてしまった人間をアメリカでは“Trout Bum”と呼ぶようですが、「彼らガイドの生き方はいいなあ」と思わせるような素敵な人たちです。経済的にあまり儲かる仕事ではありませんので、生活は安定しません。しかし、大企業の歯車になりきることができなかつた、または自ら歯車になることを拒否して、自分の好きな大自然と釣りを愛する優しい人たちです。私は人生に対する潔さを彼らに感じます。彼らは肉体を鍛錬し、常に釣りを研究しています。「ゲストにいい釣りをさせてあげよう。フライの魅力を教えたい」というホスピタリティーが私の心を癒してくれます。

「ノリさん、またフライラインをきれいにしてこなかったね。こんなじゃ釣れる場所でも釣れないよ。まったく。釣りに対する熱意が足りないゾ！」心は優しいけど口が悪くて(私も人のことは言えませんが)、釣りにはとっても厳しいんです。また小さい溪流に入って釣りをするときなど、私が下手なので魚よりも、うしろの木の枝や葉っぱばかり釣ってしまいます。最初は笑顔だったIさんが、だんだん機嫌悪くなっていくのがわかります。そうすると、私は委縮してしまい同じことを繰り返す悪循環に陥り「下手だから、お金払ってこうやってきているんだから、もっと優しくしてくれ」なんて、いつもの自分のことを顧みずに思っちゃいます。彼は釣りになると、時々気が短くなってしまふことがあるのです。それでも、私がどうしても釣れない時にはあっちの淵、こっちの瀬と本当に必死で案内してくれます。私に一匹をプレゼントしたい気持ちが痛いほど伝わってきます。そんな彼に惹かれ、大自然の美しさを感じながら川の宝石のような魚と巡り合うために、そして友情を確かめるためにまた北海道の川と湖に釣りに行きたいと思います。(次号へ続く)

砂沼湖畔での糖尿病ウォークラリー 糖尿病療養指導士 工藤優子

6月2日、第18回ウォークラリーが下妻市にて開催され、スタッフと患者さんの総勢32名で参加してきました。梅雨入り直後で、お天気が心配されましたが、みなさんの日頃の行いが良かったのでしょう、雨に降られることなく、清々しい1日を過ごすことができました。

午前、下妻市民文化会館にて、勉強会が行われました。「あなたの足は大丈夫ですか？」の講演では、足病変を予防するために、[毎日足を見る。さわる。清潔を保つ。保湿をする。正しい靴の選び方。爪の切り方]について、お話がありました。演者の看護師さんの父上が足壊疽になってしまった話などもまじえて、興味深くてとてもためになるお話でした。

「糖尿病の食事療法」の講演では、今話題の、糖質制限食について、長所も短所もあるので注意が必要との内容で、関心のある話題であることもあって皆さん熱心に聴講していました。

午後は、砂沼広域公園に移動し、砂沼湖畔を1周するウォークラリーに参加しました。初めてのコースということで、楽しみと不安を抱えながらも則武内科クリニックから4チームが参加して優勝に挑みました。患者さんとスタッフが楽しくお話をし、和やかな雰囲気の中スタート。チェックポイントの問題では、そこにいるスタッフに質問して答えを探る人も見られました。難問にはかなり真剣にみんなで考えを述べ合っている姿が見られ、一つでも多く正解しようと、それぞれチームが、協力しながら頑張りました。結果は、我がクリニックの1チームが昨年に続き3位に入賞しました。

行き届かない点もあり、ご迷惑をおかけしたこともあったかと思いますが、またのご参加をお待ちしています。多数のご参加、ありがとうございました。

休診のお知らせ

7月から9月の診療予定です。休診日に来院されないように気をつけて下さい

	S	M	T	W	T	F	S
7月	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

	S	M	T	W	T	F	S
8月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

	S	M	T	W	T	F	S
9月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					